

令和2年度 和歌山市立和歌山高等学校 学校運営計画書(スクールプラン)

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 授業改善に取り組み、生徒の学力を向上させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 生徒のコミュニケーション能力を高め、互いに尊重し信頼できる関係を育んでほしい

【学校教育目標】

人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成に努める

【めざす児童（生徒）像】

- ・高校生にふさわしい学力を身に着けた生徒
- ・表現力、人間性が豊かな温かい生徒
- ・強い身体とたくましい心をもつ生徒
- ・地域や学校に誇りをもつ生徒

前年度の学校評価

- 広報誌やホームページにより、学校の様子や予定等を的確に把握できた
- 公立学校の長所をもっと広報し、地域の人材の更なる活用を
- 進学特別講座、映像講座、補充学習等市高の特色を継続発展してほしい

生徒の実態

- あいさつができる生徒が多い
- 素直な生徒が多い
- 最後まで粘り強く取り組む力が弱い
- 家庭学習の定着率が低い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎自らの進路に向け意欲的に学ぶ習慣の確立
- ◎読書活動の推進

具体的な取組

- 各教員が公開授業を実施するなど、教員相互の授業参観を活発に行い、授業改善に生かす。
- 普通科の映像講座、土曜講座の内容充実と方法改善をはかる。
- 早期の進路決定を促すためのガイダンスや講演、アドバイスのさらなる充実を図る。
- 模試の計画的な受験を図り、より客観的な学力レベルの変化の把握に努める。

指標

- ・わかる授業、生徒主体の授業を実践したと思う（生徒・教師90%）

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実をはかり、人権感覚向上の推進
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- ◎仲間づくりの実施

- スクールカウンセラー等との連携を継続しながら、個々の生徒の実態把握に努め、5日以上の不登校生徒の記録を教員間で共有し、指導体制の充実を図る。
- 継続して登校指導、服装指導を行う。また、TPOをわきまえたスマートフォン等の使い方についての指導をしていく。
- 生徒の心を揺さぶり、人権意識を高める視聴覚教材のさらなる発掘を行う。

- ・学校が楽しいと感じる（生徒90%）
- ・いじめの解消率（100%）

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎自らの人生を充実させるための生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する。
- 喫煙、飲酒、薬物乱用等の害についての正しい知識を身に着けさせるため、外部講師等を積極的に活用する。

- ・朝ごはんを食べた（生徒100%）
- ・遅刻による指導件数（前年比-30%）

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎運営協議会の意見を尊重した学校づくり
- 地域の資源活用の推進

- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 運営協議会を立ち上げ、学識経験者や地域住民、保護者の力を借りた学校づくりに努める。
- 市高デパートの地域への貢献の方法、生徒の企画力等の育成について、改善と研究をすすめていく。
- 地域住民等も参加可能な授業が設定できるか検討していく。

- ・学校の様子がよく伝わった（保護者90%）

◎：特に重点的に取り組むこと